

## 5 いきいきと産業が育ち賑わいと活力あふれるまち ……【産業・経済分野】

### 計画の体系

#### 政策 5-1 賑わいと活力を生む観光・コンベンションの推進

##### 511 多様な観光交流の推進

511-01 訪れてみたいくなる地域づくり

511-02 効果的な情報発信と広域的連携

511-03 コンベンションの誘致と観光との連携

#### 政策 5-2 活力ある農林業の推進と中山間地域の活性化

##### 521 未来に向けた農業の再生・振興

521-01 地域農業の確立と経営基盤づくり

521-02 消費者や市場と結びついた産地づくり

521-03 新鮮で安全・安心な農産物づくり

##### 522 中山間地域の農業振興

522-01 中山間地域の特性をいかした農業の振興

##### 523 豊かな森林づくりと林業の振興

523-01 森林資源の保全と活用

523-02 親しみの持てる森林づくり

#### 政策 5-3 特色ある産業の集積と工業の高付加価値化

##### 531 産業の集積と工業の活性化

531-01 産学行連携の推進とものづくり産業の振興

531-02 企業立地の推進

#### 政策 5-4 魅力と賑わいあふれる商業の振興

##### 541 力強い商業への転換

541-01 中心市街地の魅力づくり

541-02 創業者や商店街の意欲的な取組への支援

541-03 地域商業の強化と環境整備

#### 政策 5-5 人材の育成と雇用機会の確保

##### 551 安定した地域雇用の確保

551-01 雇用促進と人材の育成・活用

551-02 勤労者福祉の充実

# 多様な観光交流の推進

主担当

商工観光部

## 方針（基本施策の目指すもの）

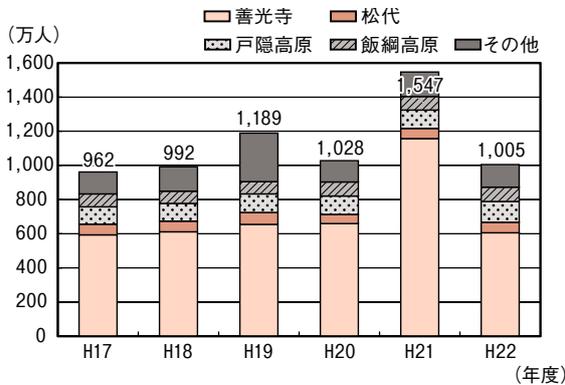
歴史・文化や美しい自然などの観光資源と、オリンピック開催で得た資産をいかして観光交流を推進し、賑わいと活力ある観光・コンベンション<sup>※1</sup>都市“ながの”を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
自然や歴史資源を活用した魅力ある観光都市づくりが行われている	35.7%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
市内の年間観光地利用者数	1,005万人	1,200万人
観光ホームページへの年間アクセス数	71万件	90万件
誘致・支援するコンベンションの年間参加者数	95,281人	110,000人

### 現況と課題

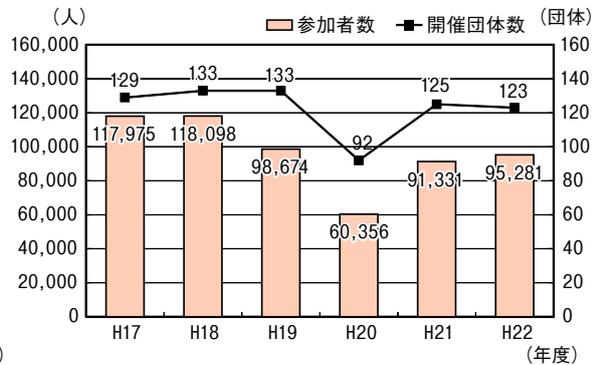
- ◇合併による新たな観光資源の増加や観光客のニーズの多様化などを背景に、地域の持つ魅力や人材をいかし、訪れる人の視点に立った特色のある観光地づくりを進めていく必要があります。
- ◇アジア圏をはじめとした外国人観光客の増加や北陸新幹線の延伸など観光を取り巻く環境が大きく変化する中、広域的な観光ルートや国際観光地の形成に向け、国内外に向けた戦略的なPRの展開と新しい観光スタイルの提案が必要です。
- ◇市内には収容能力豊富な会議・宿泊施設が整備されており、一層の活用のために国内外の様々なコンベンションの継続的な誘致・開催と受入体制の強化が必要です。

### ■観光地利用者数



資料：観光振興課

### ■誘致・支援したコンベンションの開催団体数と参加者数



資料：財ながの観光コンベンションビューロー  
 (数字は同ビューローが誘致・支援したコンベンションが対象)

※1 コンベンション…会議・集会・大会・展示会・見本市など、特定の目的で多数の人が集まること。付随して人・物・情報などの交流がある。

## 施策

511-01

## 訪れてみたくなる地域づくり

主担当

観光振興課

## 施策の目標

観光ブランドの確立と滞在型・通年型観光の推進を図るとともに、訪れる人の視点に立った魅力づくりとおもてなしにより、観光客が繰り返し訪れてみたくなる地域づくりを目指します。

## 主な取組

- ◆地域住民や観光関連事業者などと行政の連携を強化し、地域独自の魅力をいかした観光ブランドの創造と確立を推進します。(観光振興課)
- ◆地域の歴史・文化や自然、名物など四季折々の魅力をいかした観光メニューの創出により滞在型・通年型観光への転換を図ります。(観光振興課、施策431-02関連)
- ◆地域の観光資源の発掘・活用と地域ごとの取組の連携を促進し、旅の目的やテーマに合わせた地域色のある観光ルートやプログラムづくりを進めます。(観光振興課)
- ◆分かりやすい案内表示など観光客の受入体制の整備・充実や、地域の魅力を伝える観光ガイドの取組の促進など、おもてなしの心あふれるまちづくりと人づくりを推進します。(観光振興課、施策451-02、612-01関連)

## 施策

511-02

## 効果的な情報発信と広域的連携

主担当

観光振興課

## 施策の目標

地域の魅力を伝える情報発信・情報提供、広域的連携による周遊観光の促進などにより、国内外からの効果的な誘客を目指します。

## 主な取組

- ◆インターネットを活用した情報提供機能の強化と戦略的なプロモーションの展開などにより効果的な情報発信を図ります。(観光振興課)
- ◆海外への情報発信や外国語による案内の充実など、外国人観光客の誘致と受入体制の整備を図ります。また、外国人観光客の周遊を促進するため、周辺観光地との連携を図ります。(観光振興課、施策451-02、612-01関連)
- ◆北信濃エリアや北陸新幹線沿線の都市、歴史や文化を介した「縁」のある都市など、関係する自治体や事業者などと連携を図りながら、魅力的な広域観光エリアの形成と新たな観光ルート・観光スタイルの提案を進めます。(観光振興課、施策032-01関連)

施策の目標

オリンピック開催都市の知名度と競技・宿泊施設などの資産をいかして多様なコンベンションを誘致・開催し、観光と連携を図りながら、経済や産業への幅広い寄与を目指します。

主な取組

- ◆（財）ながの観光コンベンションビューローなどと連携し、国内外のコンベンションの積極的な誘致活動と支援策の展開を図ります。（観光振興課、施策451-01関連）
- ◆国内外のスポーツコンベンションなどの誘致・開催を積極的に進めます。また、オリンピック施設の計画的な整備など受入体制を充実します。（体育課、観光振興課、施策441-02、441-03、451-01関連）
- ◆映画・ドラマ・CMなどのロケ地の誘致や撮影への支援など、ながのフィルムコミッション<sup>※2</sup>の活動を通じて、映像による知名度向上と誘客を図ります。（観光振興課）

※2 フィルムコミッション…映画・ドラマ・CMなどの撮影のために、風景や建物などの撮影場所の情報提供、エキストラの募集、撮影に関する調整や手配など、ロケ隊の支援を行う組織のこと。

基本施策

521

# 未来に向けた農業の再生・振興

主担当 農 林 部

## 方針（基本施策の目指すもの）

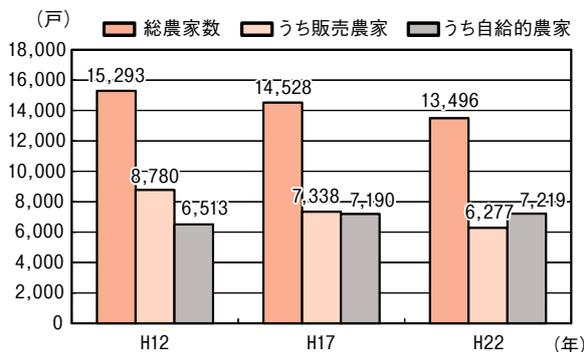
農業の重要性を食料生産や土地利用の面から評価し、経営の強化や生産性・付加価値の向上などを通じて地域農業の再生・振興を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
競争力があり価値が高い農産物が生産されている	40.5%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
認定農業者 <sup>※3</sup> 数	263人	300人
新規就農者数（累計）	89人	270人
奨励果樹の栽培面積	212ha	242ha

現況と課題

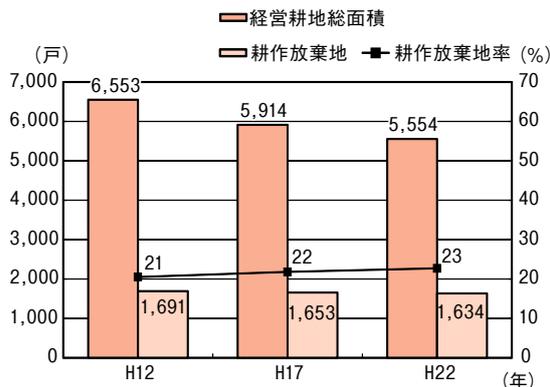
- ◇ 農業者の高齢化や後継者不足などにより耕作放棄地の割合が増加しており、農業を支える仕組みづくりや担い手の確保・育成が必要です。
- ◇ 農業経営が収益面でも厳しい中、六次産業化<sup>※4</sup>など付加価値や収益性の高い農業への転換が必要です。
- ◇ 食の安全に対する関心が高まる中、安全な農産物供給や環境に配慮した農業の取組が必要です。

■ 総農家数



資料：農林業センサス

■ 経営耕地総面積と耕作放棄地



資料：農林業センサス

※3 認定農業者…市の農業経営基盤強化基本構想に沿って、一定規模以上の農業経営を目指す経営者として市から認定を受けた農業者のこと。  
 ※4 六次産業化…農山漁村の活性化のため、地域の第一次産業とこれに関連する第二次・第三次産業（加工・販売等）の融合などにより地域ビジネスの展開と新たな業態の創出を行う取組のこと。

## 施策

521-01

# 地域農業の確立と経営基盤づくり

主担当

農業政策課

### 施策の目標

地域で農業を支える仕組みづくりや担い手の確保・育成などにより、農業の経営基盤の強化と農地の保全・活用を目指します。

### 主な取組

- ◆長野市農業公社など関係機関との連携により、農作業や機械の共同化、集落営農の組織化、農業の法人化などを支援し、地域全体で農業を支える仕組みづくりと農業経営の安定化に向けた取組を推進します。(農業政策課、農業委員会事務局)
- ◆地域農業を担う新規就農者の確保・育成を図るとともに、支援体制の充実など就農後も安心して農業を続けることのできる環境づくりを進めます。また、認定農業者や農業法人<sup>※5</sup>など多様な担い手の確保・育成を図ります。(農業政策課、農業委員会事務局)
- ◆関係機関と連携し、農業の担い手への農地の利用集積を図るとともに、奨励作物の作付けや市民農園の開設などの取組を支援し、耕作放棄地の発生防止・解消に努めます。(農業政策課、農業委員会事務局、施策212-01関連)
- ◆農道・ほ場・かんがい施設など地域の実情に応じた農業生産基盤の整備を図るとともに、排水機場(ポンプ場)の計画的な整備・更新により、農地や流域内の浸水被害を防止します。(農業土木課、施策311-02関連)

## 施策

521-02

# 消費者や市場と結びつけた産地づくり

主担当

農業政策課

### 施策の目標

地域特性をいかした産地化や加工・販売との連携による農畜産物の高付加価値化などにより、消費につながる収益性の高い農業を目指します。

### 主な取組

- ◆地域特性をいかした農畜産物の産地化とブランド化を推進するとともに、関係機関との連携による国内外への積極的なPRにより消費者や市場への浸透を図ります。(農業政策課)
- ◆小麦・大豆・そばなどの更なる生産拡大を図り、食品加工や販売と連携しながら、特色ある産地化を推進します。また、地域に根付いた食文化の伝承と発信を図ります。(農業政策課)
- ◆六次産業化など付加価値や収益性を高める取組を促進し、「地域ビジネス」としての農業の確立を図ります。(農業政策課)
- ◆競争力のある産地づくりに向けて、先進技術や新品種の導入、農業生産の近代化・合理化を促進します。(農業政策課)
- ◆契約栽培による薬草の産地化に向けた取組を進めます。(農業政策課)

※5 農業法人……農業を営む法人の総称のこと。農業者が法人化することにより、対外信用力の向上や後継者の確保がしやすくなるなどの経営上の利点のほか、税制面の優遇や制度資金融資の拡大など、制度上の利点が見られる場合がある。

## 施策

521-03

## 新鮮で安全・安心な農産物づくり

主担当

農業政策課

## 施策の目標

減農薬や有機資源の活用など環境にやさしい農業の推進を図るとともに、地元農産物の地域内流通量を高め、新鮮で安全・安心な農産物の供給を目指します。

## 主な取組

- ◆減農薬や減化学肥料、有機資源（バイオマス<sup>※6</sup>）を利活用した堆肥づくりなど、環境にやさしい農業の取組を支援し、安全・安心な農産物の生産を促進します。  
（農業政策課、施策141-03、212-01関連）
- ◆学校給食における地域食材の利用促進など新鮮な地元農産物の地域内流通と消費の拡大に向けた取組を進めます。また、「地産地消<sup>※7</sup>」の更なる普及に向けて、事業者へのPRと消費者の意識づくりに努めます。（農業政策課、施策141-01、411-05関連）
- ◆消費者と生産者の交流機会を創出するとともに、生産情報の発信・提供を促進し、安全・安心な農産物の積極的なPRを図ります。（農業政策課）



※6 バイオマス…家畜排せつ物や生ごみ、果樹剪定枝など動植物から生まれた再生可能な有機性資源のこと。

※7 地産地消…地域で生産した農産物を地域で消費する「地域生産・地域消費」の略。食料自給や食の安全、農業と地域の関わりなどへの関心を高め、地域農業の活性化が期待される。

# 中山間地域の農業振興

主担当

農 林 部

## 方 針（基本施策の目指すもの）

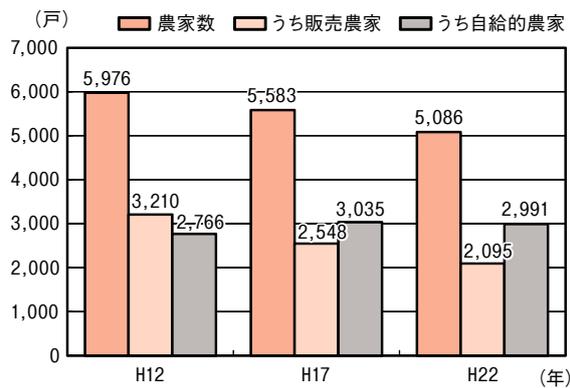
活力ある中山間地域づくりに向けて、地域の特性をいかした農業の振興を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
山あいの地域で、いきいきと農業の生産活動が行われている	26.4%	50~70%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
中山間地域で遊休農地から農地に復元した面積（累計）	44.0ha	74.0ha
振興作物導入面積（累計）	14.0ha	17.0ha

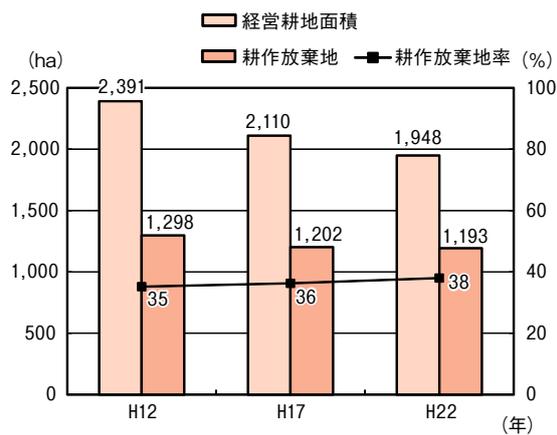
### 現況と課題

- ◇農業の生産条件が厳しい中山間地域では、高齢化や人口減少などにより耕作放棄地の割合が増加しており、国土保全の面からも地域の農業と農村の活動を支援していく必要があります。
- ◇野生鳥獣による農作物への被害が深刻化しており、地域ぐるみでの防除対策への支援が必要です。

■中山間地域の農家数



■中山間地域の経営耕地面積と耕作放棄地



資料：農林業センサス

中山間地域…浅川、小田切、芋井、篠ノ井（信里）、松代（西条・豊栄）、若穂（保科）、七二会、信更、戸隠、鬼無里、大岡、信州新町、中条

## 施策

522-01

## 中山間地域の特性をいかした農業の振興

主担当

農業政策課

## 施策の目標

中山間地域の農産物や特産品の生産・販売を促進するとともに、耕作意欲の低下につながる野生鳥獣による農作物被害を防止し、国土や水源の保全の面からも中山間地域の農業振興を図ります。

## 主な取組

- ◆中山間地域の農業と農村の活動を支援し、農地や集落の維持に加え、中山間地域が有する環境や防災などの多面的な機能の保持を図ります。(農業政策課、施策212-01関連)
- ◆中山間地域に適した作物や軽作業で手間のかからない作物の導入など、高齢者が無理なく農業を続けていくための取組を推進します。(農業政策課)
- ◆地域の生産者グループによる農産物の加工・販売や特産品の開発などの取組を支援し、働く場の確保と地域農業の収益性の向上を図ります。(農業政策課)
- ◆地域ぐるみでの総合的な野生鳥獣対策を推進し、農作物への被害の防止を図ります。(農業政策課)
- ◆関係団体などと連携し、農業体験や民泊を伴う修学旅行の受入れなど、地域住民が主体となる都市農村交流の取組を積極的に推進します。(農業政策課、施策022-01関連)



西山大豆

## 豊かな森林づくりと林業の振興

主担当

農 林 部

## 方 針（基本施策の目指すもの）

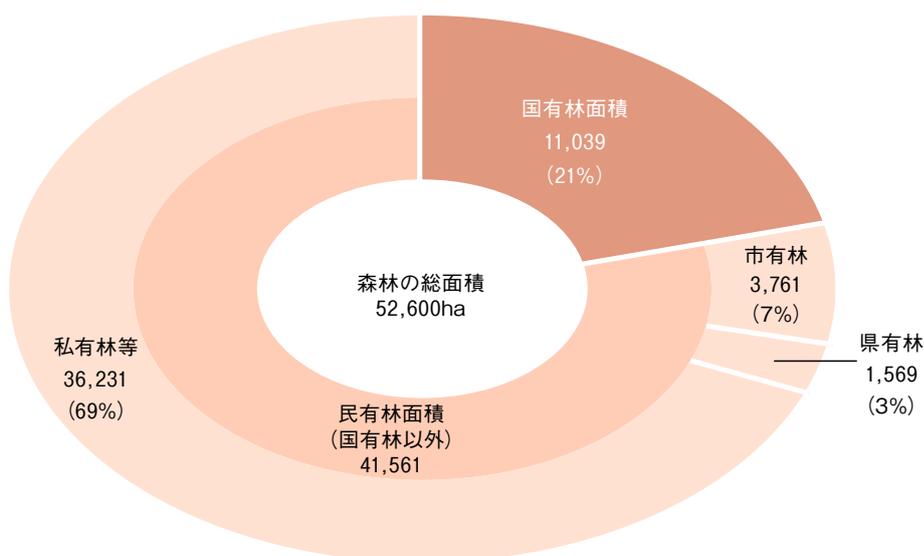
環境や防災の面で多様な機能を有する広大な森林を守り育てることにより、森林資源の持続的な保全と活用を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
森林や山林資源の整備と有効活用が行われている	12.1%	25～50%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
間伐 <sup>※8</sup> を実施した森林面積（搬出分）	130ha	250ha
木材生産量	10,851m <sup>3</sup>	17,000m <sup>3</sup>

## 現況と課題

- ◇森林面積は市域の約6割を占めており、国土保全や環境の面から適切な保全・管理が必要です。
- ◇国産材の価格低下などにより林業の担い手が減少しており、森林を保全・活用する仕組みづくりが課題となっています。
- ◇森林や林業は環境・防災・景観面で大きな役割を持ちながらも、日常生活では接する機会が少ないことから、市民の関心・理解を高めていく取組が必要です。

## ■所有形態別森林面積（平成23年4月1日現在）



資料：長野県民有林の現況（H23）

※8 間伐……………杉などの人工林の成長過程で、木の成長を促進し、日光が入るようするため、適度な間隔に木を伐採すること。

## 施策

523-01

## 森林資源の保全と活用

主担当

森林整備課

## 施策の目標

間伐などによる森林整備や林業の再生・振興により、森林が長年にわたり健全に保全・活用されることを目指します。

## 主な取組

- ◆地域の特性に応じた多様性のある森林形成を進めるとともに、集約化<sup>※9</sup>による間伐の促進などにより、計画的・効率的に森林の整備を進めます。  
(森林整備課、施策212-01、311-02関連)
- ◆森林整備の担い手の確保・育成を図るとともに、森林所有者の森林に対する意識の向上に向けた啓発に努めます。(森林整備課)
- ◆林業労働の効率化に向けて地域の実情に応じた林内路網<sup>※10</sup>の整備を進めます。  
(森林整備課)
- ◆公共施設などへの地域材の利活用を進めるとともに、木質バイオマス<sup>※11</sup>の利用促進を図ります。(森林整備課、環境政策課、施策221-01関連)
- ◆松くい虫などの森林病虫害の被害防止対策を進めます。(森林整備課)
- ◆地域や関係機関と連携し、野生鳥獣の計画的な保護管理や緩衝帯<sup>※12</sup>整備など農林業への被害防止策の充実を図り、安全面からも人間と野生鳥獣との共存に向けた総合的な野生鳥獣対策を推進します。(森林整備課)

## 施策

523-02

## 親しみの持てる森林づくり

主担当

森林整備課

## 施策の目標

森林学習や森林体験を通じて、多くの市民が森林に関心を持ち、親しみを持てるような森林づくりを目指します。

## 主な取組

- ◆森林ボランティア団体の育成と連携の強化を図るとともに、みどりの少年団活動など森林学習や森林体験の取組を促進し、森林に対する親しみと理解を深めます。  
(森林整備課、施策211-02関連)
- ◆飯綱高原の「体験の森」など市内の森林を体験の場として活用し、森林や林業を身近に感じることでできる環境づくりを推進します。(森林整備課)
- ◆地域の文化財を守るための木材を地元で供給できるよう、「善光寺の森」づくりを市民と協働で進めるとともに、森林の果たす役割や重要性に対する意識の高揚を図ります。  
(森林整備課、施策431-02関連)

※9 集約化……………森林を効率よく管理できるようにまとめること。森林所有者の同意を得て、一団の間伐箇所とすることにより、効率的に作業を進めることができる。

※10 林内路網……………森林内の林道、林業専用道及び森林作業道のこと。または、それらを適切に組み合わせたもの

※11 木質バイオマス…木材からなる再生可能な有機性資源のこと。樹木の伐採時に発生する枝や葉、製材時に発生するおが粉などがある。

※12 緩衝帯……………農地等への野生鳥獣の出没を抑制するため、雑木の伐採などにより山林と農地との間に設けられた見通しの良い地帯のこと。

# 産業の集積と工業の活性化

主担当

商工観光部

## 方針（基本施策の目指すもの）

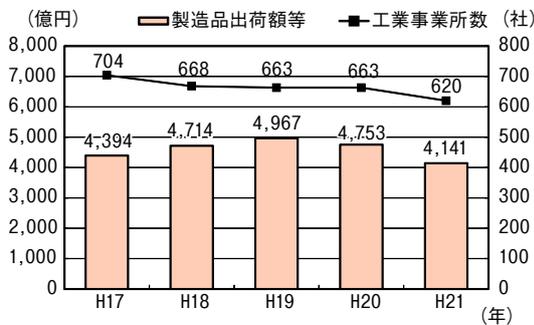
ものづくり産業の基盤強化や先端産業の育成、企業の競争力向上などを支援し、特色ある産業の集積と工業の高付加価値化を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
工業や製造業に活気がある	9.5%	25～50%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
製造品出荷額等（年）	4,141億円 (H21)	4,409億円
大学などと共同で新技術・新製品の開発を行う件数(累計)	14件	32件
産業団地分譲による入居企業数（累計）	160社	180社

### 現況と課題

- ◇製造品出荷額等や事業所数が減少する中、付加価値の高いものづくりや先端技術への対応に向け、長野市ものづくり支援センターを活用した産学行<sup>※13</sup>連携の一層の強化が必要です。
- ◇カーボンナノチューブ<sup>※14</sup>の実用化研究など「地域イノベーション戦略支援プログラム<sup>※15</sup>」の成果を地域の新産業育成に結びつけることが期待されており、地元企業への技術移転やそれらを核とした産業集積が必要です。
- ◇企業の生産拠点の海外移転や景気停滞による設備投資の抑制などにより企業誘致を取り巻く環境は厳しさを増しており、企業ニーズに応じた産業団地のあり方などについての検討と誘致・支援策の強化が必要です。

### 工業事業所数・製造品出荷額等



資料：工業統計調査結果（従業員4人以上の事業所）

### 製造品出荷額等の県内順位

順位/年	H17	H18	H19	H20	H21	H21製造品出荷額等 (億円)
1位	安曇野市	安曇野市	安曇野市	安曇野市	安曇野市	6,228
2位	上田市	上田市	塩尻市	塩尻市	塩尻市	5,033
3位	松本市	松本市	松本市	松本市	松本市	5,020
4位	長野市	長野市	上田市	上田市	長野市	4,141
5位	茅野市	塩尻市	長野市	長野市	上田市	3,692

資料：工業統計調査結果（平成23年4月1日現在の市域で各年の製造品出荷額等と比較）

※13 産学行……産は企業（産業界）、学は大学等の学術研究機関、行は行政機関などのこと。

※14 カーボンナノチューブ……超微細な円筒（チューブ）の形をした炭素（カーボン）の結晶のことで、新素材として実用化が期待されている。ナノはナノメートル（10億分の1メートル）のこと。

※15 地域イノベーション戦略支援プログラム……大学等の学術研究機関を核に産学行が連携し、研究開発拠点の形成と連鎖的な新事業の創出を目指すもの。国の事業再編により、「知的クラスター創成事業」が、平成23年度から「地域イノベーション戦略支援プログラム」となった。

## 施策

531-01

## 産学行連携の推進とものづくり産業の振興

主担当

産業政策課

## 施策の目標

産学行連携による新技術の研究開発、製品の付加価値化、新分野の開拓、特色ある製品づくりなどを通じ、新産業の創出・育成とものづくり産業の振興を目指します。

## 主な取組

- ◆研究開発拠点となる長野市ものづくり支援センターを活用し、関係者相互を結ぶネットワークの強化を図ります。(産業政策課)
- ◆産学連携や企業連携による製品の付加価値化や新分野開拓などの共同研究開発を支援するとともに、地域の課題を解決するための技術開発を促進します。(産業政策課、施策411-03関連)
- ◆ナノテクノロジー<sup>※16</sup>やバイオテクノロジー<sup>※17</sup>などを基盤とする新産業の創出・育成に向けた調査・研究を進めます。(産業政策課)
- ◆農商工の連携による特色ある製品づくりを促進するとともに、ものづくりに携わる人材の育成を支援します。(産業政策課)
- ◆産業フェアの開催などを通じて、地域企業の技術や製品を広くアピールするとともに、異業種間交流による企業連携など企業のマーケティング<sup>※18</sup>戦略の強化を支援します。(産業政策課)

## 施策

531-02

## 企業立地の推進

主担当

産業政策課

## 施策の目標

企業立地に向けた環境整備や積極的な誘致により、地域の産業集積の向上と地域経済や雇用の安定化を目指します。

## 主な取組

- ◆助成制度の充実や積極的な誘致活動の展開により産業団地の分譲を進めるとともに、関係機関との情報ネットワークの構築により空き地・空き工場などの情報提供の強化を図ります。(産業政策課)
- ◆産業動向や企業の立地ニーズなどを踏まえ、新たな産業団地の開発について調査・研究します。(産業政策課)
- ◆市街地や空きビルなどへの立地も視野に入れ、都市型産業<sup>※19</sup>を含む新たな企業や事業所の誘致を推進します。(産業政策課)

※16 ナノテクノロジー……原子や分子の配列を自在に制御し、新たな素材や物質の開発につなげる超微細技術のこと。

※17 バイオテクノロジー……生物の機能を応用する技術のことで、遺伝子組み換えや細胞工学による医薬品の開発、食品の品種改良、環境分野などに応用されている。

※18 マーケティング……顧客ニーズを発見し、製品やサービスの販売にかすこと。売れるしくみづくり

※19 都市型産業……情報サービス・IT（情報技術）・デザイン・教育・企画など、大きな生産設備を持たずに生産性をあげている業種のこと。

# 力強い商業への転換

主担当

商工観光部

## 方針（基本施策の目指すもの）

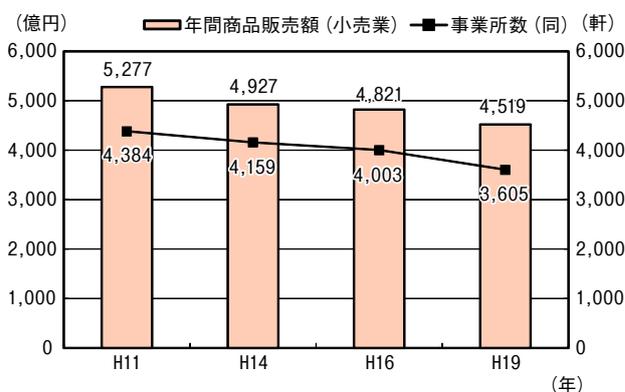
消費者ニーズや時代の変化に対応できるよう、店舗や商店街の魅力と競争力を高め、市民や地域から支持される力強い商業への転換を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
個性的で魅力的なお店が増えている	22.6%	25~50%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
年間商品販売額（小売業）	4,519億円 (H19)	4,520億円
空き店舗を活用して出店した事業者数（累計）	85件	115件

### 現況と課題

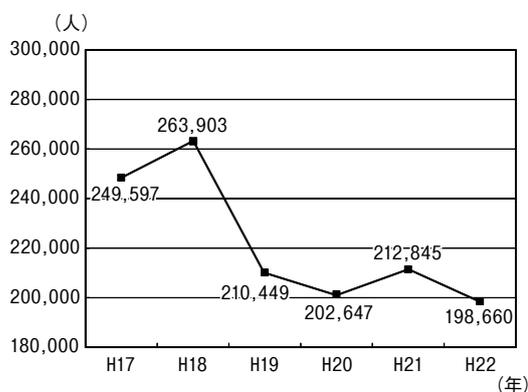
- ◇中心市街地の再開発や街並みなどの整備が進む中、ソフト面を含め、商店街や市民を交えた一層の賑わいづくりが必要です。
- ◇商業立地の郊外化などとともに商店街の活力が低下傾向にあり、やる気のある店舗やチャレンジする人を支援していく必要があります。
- ◇郊外店・コンビニエンスストア・インターネットを活用した通信販売など、販売形態や消費行動が多様化する中、地域特性や消費者ニーズを考慮した魅力的で個性的な地域商業に転換していく必要があります。

■事業所数と年間商品販売額（小売業）



資料：商業統計調査

■中心市街地（長野地区）の歩行者通行量（主な15地点）



資料：歩行者通行量調査結果報告書

## 施策

541-01

## 中心市街地の魅力づくり

主担当

産業政策課

## 施策の目標

市民・事業者・関係団体・行政の協働による活性化の取組や商業環境の整備などを通じ、中心市街地の魅力的な商空間づくりと賑わいの向上を目指します。

## 主な取組

- ◆まちづくりに関わる民間団体などとの協働により、中心市街地の賑わいの創出や利便性の向上など、商業環境づくりに向けた取組を促進・支援します。  
(産業政策課、施策611-01関連)
- ◆中心市街地の街並みなどの整備に合わせ、観光客や消費者のニーズを考慮した魅力ある商店街づくりを促進し、賑わいの創出と回遊性の向上を図ります。  
(産業政策課、まちづくり推進課、施策611-01関連)

## 施策

541-02

## 創業者や商店街の意欲的な取組への支援

主担当

産業政策課

## 施策の目標

創業やイベントなど、創造的・意欲的な人材や取組を支援し、商業を活性化させる新しい息吹と活力の導入を目指します。

## 主な取組

- ◆創業や空き店舗の活用など、意欲的な取組やチャレンジする人への支援を充実するとともに、商工団体などと連携し、商店街のリーダーや活性化に取り組む人材育成を支援します。(産業政策課、施策611-01関連)
- ◆集客や賑わいの創出など商業の活性化につながるイベントを支援します。(産業政策課)

## 施策

541-03

## 地域商業の強化と環境整備

主担当

産業政策課

## 施策の目標

地域の商店・商店街の経営力強化や商業環境の整備を支援し、地域と密着した利便性の高い商業の展開を目指します。

## 主な取組

- ◆商店街の環境整備や情報発信に向けた取組を支援します。(産業政策課)
- ◆店舗の減少など商業機能が低下した地域における商業活動の促進に向けた取組について検討します。(産業政策課)
- ◆制度資金の融資あっ旋などを通じ、中小企業の経営基盤の安定化と経営強化を支援します。(産業政策課)
- ◆商工業の指導体制の強化に向けて商工団体の活動を支援するとともに、商工会議所と商工会の統合を促進します。(産業政策課)
- ◆本市の土地利用や地域づくりとの整合を図りながら、適切な商業施設の立地と良好な商業環境の形成を図ります。(産業政策課、施策611-01関連)

# 安定した地域雇用の確保

主担当

商工観光部

## 方針（基本施策の目指すもの）

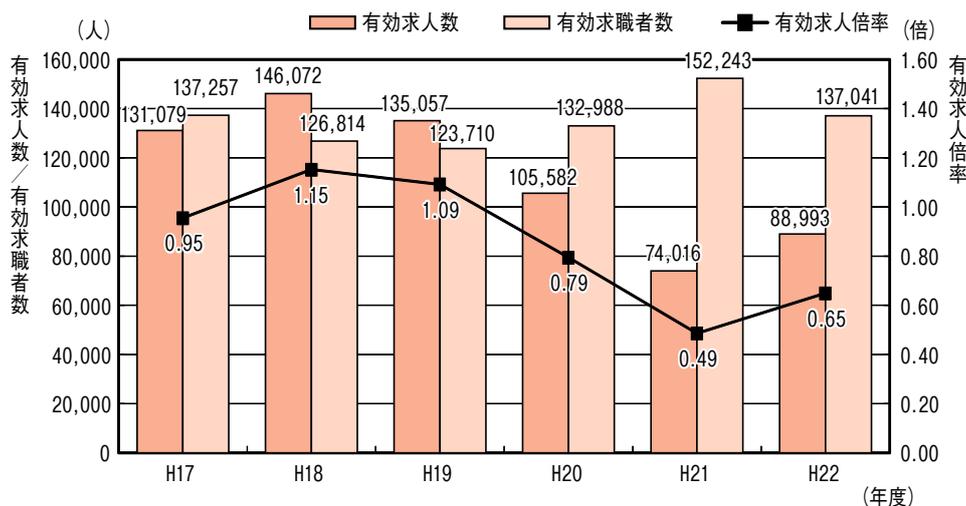
働きたい人が適性に応じて仕事に就くことができ、いきいきと働き続け、安定した社会生活を送ることができる環境を目指します。

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値(H23)	目標値(H28)
働きたい人が仕事につきやすい環境がある	4.3%	25～50%
基本施策指標（成果を示すもの）	現状値(H22)	目標値(H28)
有効求人倍率	0.65倍	1.00倍
市がインターンシップ(職場体験)を受け入れた者の数	366人	400人

### 現況と課題

- ◇有効求人倍率が低迷し雇用情勢が厳しい中、就業への継続的な支援が必要です。
- ◇景気停滞の影響などにより非正規雇用者の割合が増加し、若年無業者数も高い水準で推移していることから、関係機関と連携を図りながら、雇用の安定と促進を図る必要があります。
- ◇中・高齢者、子育て中または子育て後の女性、障害者などが安定した仕事に就きにくい状況にあり、これらの人たちの雇用機会拡大に向けた取組が求められています。

### ■有効求人倍率



資料：長野労働局（長野・篠ノ井・須坂公共職業安定所管内の数値）

## 施策

551-01

## 雇用促進と人材の育成・活用

主担当

産業政策課

## 施策の目標

就業の相談・支援体制の強化、技能や技術の活用などにより、女性・若年者・高齢者などが各自の適性に合った仕事に就きやすい環境を目指します。

## 主な取組

- ◆ハローワークなどの関係機関と連携し、長野市職業相談室でのキャリア・カウンセリングなど求職者への就職支援を積極的に進めます。また、勤労者や求職者のキャリアアップやスキルアップにつながる職業訓練などの取組を進めます。(産業政策課)
- ◆長野県若年者就業サポートセンター(ジョブカフェ信州)などの関係機関と連携し、若者の職業意識の形成と就職を支援します。(産業政策課)
- ◆職業相談の実施などにより、高齢者の就業機会拡大を支援するとともに、経験豊富な人材の活用や技術継承を促進します。(産業政策課、施策122-01関連)
- ◆男女共同参画の視点に基づき、女性の就業機会拡大を支援します。また、事業所への啓発などを通じ、子育て世代の親が仕事と子育てを両立できる環境づくりを進めます。(産業政策課、保育家庭支援課、男女共同参画推進課、施策111-01、152-01関連)
- ◆関係機関などと連携し、障害者雇用の促進を図ります。また、各種支援制度の周知や事業所への啓発などを通じて、障害のある人が安心して仕事を続けることのできる環境づくりを進めます。(産業政策課、障害福祉課、施策131-01関連)
- ◆地域雇用の安定化に向け、雇用の受け皿となる企業立地の推進と新たな産業の創出に向けた取組を進めます。(産業政策課、農業政策課)

## 施策

551-02

## 勤労者福祉の充実

主担当

産業政策課

## 施策の目標

関係機関と連携した労働環境の改善や、中小企業の福利厚生への支援、研修機会の提供などにより、勤労者がいきいきと働ける環境を目指します。

## 主な取組

- ◆勤労者向けの福祉施設を活用し、自己啓発や教養講座など福利厚生への場と機会を提供します。(産業政策課、男女共同参画推進課)
- ◆生活資金融資の実施や中小企業の共済等への加入の奨励などを通じ、勤労者の生活向上と福祉の増進を支援します。(産業政策課)



緑を守る活動(七二会地区)



都市部と農村交流(信更地区)